

# 三田市在宅医療・介護連携 支援センター 通信



三田市在宅医療・介護連携支援センター

〒669-1321  
三田市けやき台3丁目1番地1 三田市民病院内  
TEL:079-565-8766 FAX:079-565-8015  
担当:宮田・石橋



## ～ごあいさつ～

当センターの活動に日頃よりご協力・ご理解いただきありがとうございます。このたび、みなさまのご協力のもと、当センター広報誌第2号を発行する事ができましたので、ぜひご覧ください。今年は雨も少なく、日に日に暑さも増しています。専門職の皆様ひとりひとり、三田市地域住民にとって、大切な存在ですので、どうぞ体調管理には十分気をつけて、ご自愛ください。

## ～事業所紹介～ このコーナーでは三田市内の事業所に執筆を依頼して、事業所の紹介をして参ります。

今回は「三田市民病院」にお願いしております。

## 〈三田市民病院 総合支援センターのご紹介〉

三田市民病院の総合支援センターには、「紹介窓口」「入院支援連携室」「退院支援連携室」があります。

「紹介窓口」は、他院・他施設からの紹介・逆紹介に携わっています。

「入院支援連携室」では、入院される患者、家族に家庭での生活状況を確認し、入院生活、手術や退院までの流れについて説明しています。介護認定やサービスを受けておられる場合には、在宅情報・看護サマリーを入院までにいただけるように、お願いし、病棟と退院支援連携室に繋いでいます。

「退院支援連携室」では、定期入院や緊急入院された患者の在宅情報を依頼。入院前の情報をもとに病棟での看護状況、ADL状況を確認し、退院先に合わせた連携・調整を行っています。急性期病院の特性上、治療が終了すれば退院となり、入院が短期間となることもあります。退院後すぐに症状悪化して再入院にならないように、安心・安全に退院できる事を目標に、地域と連携を図り、退院を支援しています。

三田市民病院 総合支援センター 看護課長 森 裕紀子

## ～RENKEI(活動報告)～

2019年6月13日(木)に、第1回三田市在宅医療・介護連携研修会(意見交換会)実施しました!!  
(詳細は次号にてお伝えします)

### 【相談コーナー】※地域の専門職の方からの声

・診療所医師より・・・

「往診などの在宅医療に取り組みたいが、一人では取り組めないで、困っている」

・訪問看護師より・・・

往診や訪問診療が必要になった患者の家族からの相談で、「自分で往診できる先生を探して下さい。」と言われて困っていると相談があって、困っています・・・。

・病院連携室、包括支援センター、ケアマネジャーより

入院した利用者(患者)の退院支援の際に、お互いの役割への理解が十分でないため、支援の方向性に統一感がない時がある。

いつでもお気軽に  
ご相談ください

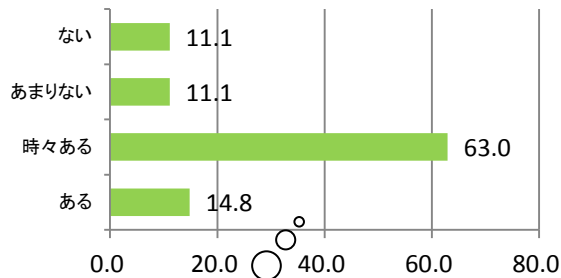


# ケアマネジャーさんへの医療介護連携に関する意識調査の結果報告(2019.1実施)

(対象:三田市内の居宅介護支援事業所、返信率:86.2%)

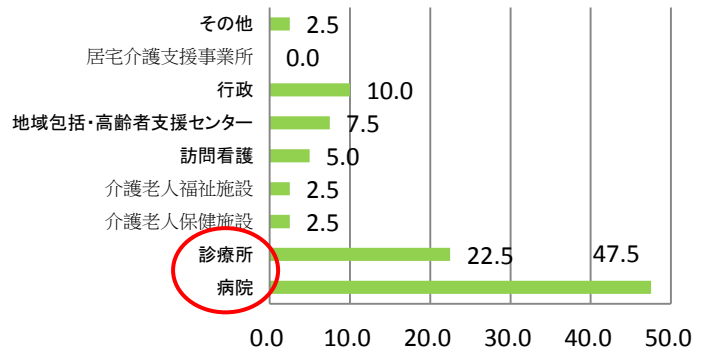
注)グラフ中の数字の単位は %

## 【設問1】日常業務の中で、他機関との連携が取りにくいと思うことがありますか

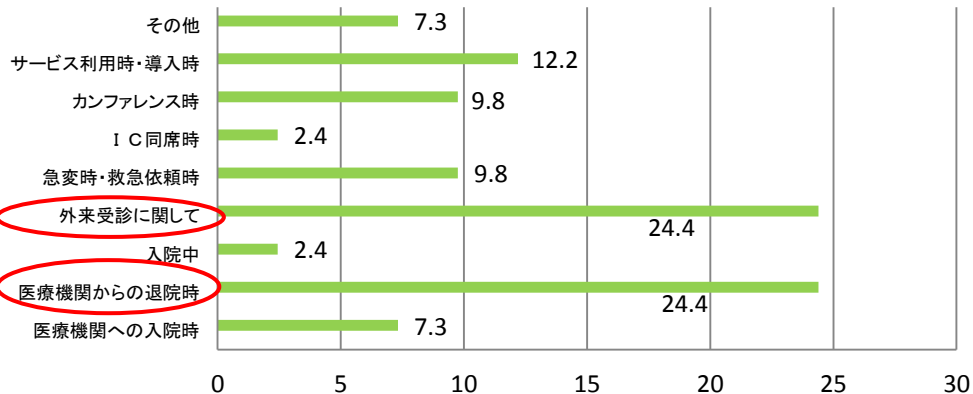


たくさんの方が連携の取りにくさを感じている!!

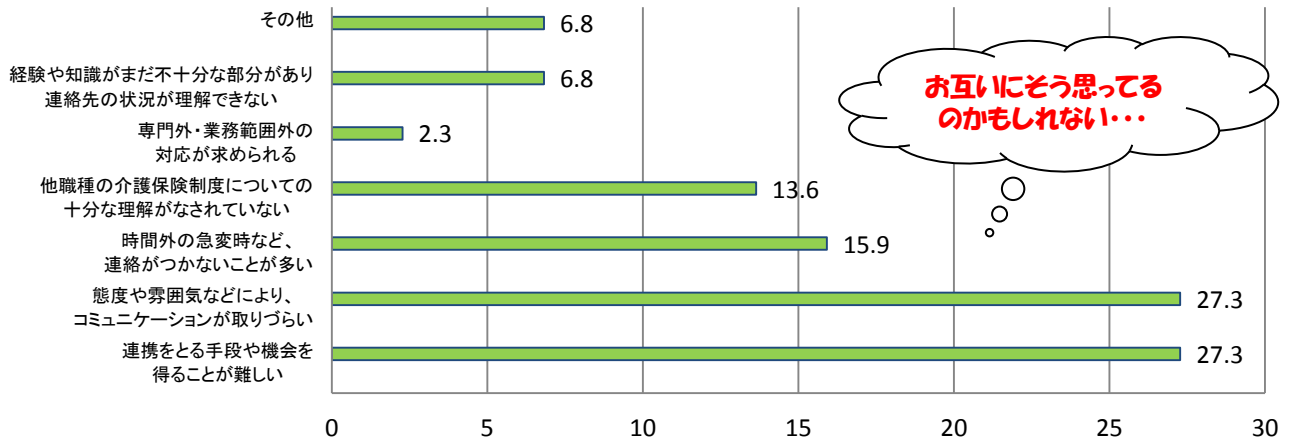
## 【設問2】「連携がとりにくい」と感じる連携先はどの機関ですか※複数回答可



## 【設問3】「連携がとりにくい」と感じる場面・状況(※複数回答可)



## 【設問4】「連携がとりにくい」と感じる理由



お互いにそう思ってるのかもしれない...

## 【設問5】連携がとりにやすくなるためには何が必要か

- ・他職種の介護保険制度への理解
  - ・介護保険専門員自身の医療的知識の醸成
  - ・専門職あるいは機関同士の役割の相互的理解
  - ・顔が見える対等な立場作り
  - ・相互的な情報提供
- 等

## 【設問6】解決のために希望する研修

- ・多職種参加型の交流会
  - ・講義形式の研修会(医療関連など)
  - ・連携をする重要性や意味を知る研修会
  - ・相互的に業務や役割を知る機会
- 等

ケアマネジャーの皆様、ご協力ありがとうございました!!

## \* information \*

・2019年7月16日(火)に、三田市内病院連携部門担当者を対象に、第二回病院連絡会を開催予定です。  
 ☆ホームページ開設しています! <http://www/hospital.sanda.hyogo.jp/renkei/>